

令和 8 年度 病院 ERU 要員（リハビリテーション部門）実地研修 開催要項

1. 目的

日本赤十字社（以下、日赤）の病院 ERU はこれまでの ICRC 戦傷外科病院や災害時のフィールドホスピタルでの日赤要員の数多くの経験を基に、令和 3 年度に整備が完了しました。令和 6 年度には国際赤十字・赤新月社連盟の枠組みのもと、世界保健機関が定める「国際緊急医療チーム（EMT Type2）」の認証を取得しました。この病院 ERU に必要な要員としてリハビリテーション（以下、リハビリ）専門職（理学療法士、作業療法士）も含まれています。しかし、現在日赤国際医療救援においてリハビリ専門職の要員は十分とは言えず、人材の育成が急務となっています。本研修では「病院 ERU におけるリハビリの提供」に焦点を当て、現場に必要な知識、技術を理解し、チームの一員としての役割を学ぶことを目的とします。

2. 内容（概要）

- ・日赤の展開する病院 ERU とは
- ・海外で活動する上でのセキュリティーについて
- ・病院 ERU におけるチーム医療、患者フロー、リハビリ提供の流れ、リハビリ資機材
- ・病院 ERU におけるリハビリ室設置（実地訓練）
- ・病院 ERU シミュレーションの見学

3. 開催日時

令和 8 年 10 月 26 日（月）13 時 30 分 ～ 27 日（火）16 時（予定）

4. 開催会場

兵庫県立広域防災センター（兵庫県三木市志染町御坂 1-19）

5. 使用言語

日本語 ※資料は英語を含みます

6. 対象者

以下の要件を全て満たす日赤職員

- 1) 病院 ERU リハビリ部門の国際要員として正式に登録される意志があるもの
- 2) 全国の赤十字施設に勤務しており、3 年以上の臨床経験を持つ理学療法士または作業療法士 ※急性期病院でのリハビリ提供、外傷患者に対するリハビリ提供経験があればより望ましい
- 3) 事前学習として以下のア～ウの国際赤十字・赤新月社連盟のオンライン教材を修了していること。^{*1}
 - ア 国際救援・開発協力要員研修 I（WORC: World of Red Cross and Red Crescent）
（4 時間 30 分）

- イ 日本赤十字社緊急病院緊急対応オンライントレーニングコース (ERU) (3 時間 10 分)
- ウ 安全管理研修 I (Stay Safe 2.0 Global Edition: Level1 - Fundamentals, Stay Safe 2.0 Global Edition: Level 2 - Personal and Volunteer Security in Emergencies) (計 4 時間)

- 4) 本研修終了後 3 カ月以内に、同上 e ラーニングサイトにて所定のオンライン教材^{※2}を修了すること

※1 国際赤十字・赤新月社連盟の以下 e ラーニングサイトを利用するためには、各自でアカウント登録が必要であること。オンライン教材終了後の検定テストに合格すると発行される修了証を 10 月 16 日 (金) までに主催病院担当者あて提出すること。

e ラーニングサイト : <https://ifrc.csod.com/client/ifrc/default.aspx>

※2 所定のオンライン教材については、研修終了時に別途通知すること。

7. 募集人数

10 名程度

8. 申込方法

所属施設の承諾を得たうえで、令和 8 年 8 月 16 日 (日) までに、以下の URL または QR コードから各自お申込みください。

URL:

<https://forms.gle/VgWAGqUNPCMmwD5A9>

QR コード:



9. その他

- 1) ご応募があり次第、随時選考を実施し、参加可否を通知致します。
- 2) 研修参加にかかる旅費等については、支部・施設所属の職員は国際医療救援事業交付金の対象となり、追って申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の扱いについては、日本赤十字社旅費規則に基づき支給すること。(令和 7 年 10 月 27 日付 「人企第 142 号 「日本赤十字社旅費規則の改正等について」 を参照)

問い合わせ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

国際医療救援部 担当：越智・白崎

TEL： 052-832-5467 (直通)

E-mail： kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp